

第30回 国民文化祭・かごしま2015 分野別フェスティバル西之表市実施事業

黒潮文化 交流の祭典【戦国鉄砲絵巻（仮称）】
2015年（平成27年）11月8日（日曜日）

西町・西之表港高速船ターミナル裏
日ぽみなと緑地公園内特設ステージ および 公園内ステージ周辺

鉄砲隊の試射、時代寸劇、時代装束でのパレードなどからなる。

鉄砲隊の試射を交えて、ライブでの語り部演者の口演に合わせた武者装束の出演者の殺陣やマスゲームを通し、種子島への鉄砲伝来に始まる種子島火縄銃の全国への伝播、活用の物語を寸劇形式で紹介する。

サブイベントとしてパレード（武者行列）を行う。（武者行列のコースは、交通規制の問題より、公園外周の通路を検討する）。

時代寸劇は基本的に、講談基調の語り部による実演の口演によって構成される。口演は、PAによりライブで拡声され、寸劇演者は基本的に口演に合わせての身振り芝居になる。

出演は各鉄砲保存会団体のほか、市民有志、島外からの参加希望者、および専門俳優。

語りに適宜、伴奏曲、効果音が組み合わされ、途中、個々の配役による台詞のやりとりも混在する。個々の主要な登場人物には地元有志が配される。

物語は「鐵炮記（てっぽうき）」などを基に、種子島に伝わる若狭秘話や全国各地の鉄砲にまつわる逸話から、ある時には学術的に、ある時には再現ドラマを交えつつ史実に基づきながらも解りやすい創作を旨とする。

時代寸劇は武者連に加わった職業俳優による緊張感と迫力の殺陣芝居と鉄砲隊の試射を以って要所を締める。

寸劇は広く公園全体を活用し演じられ、全体で1時間程度を予定。

武者連は基本は地元有志によるが、パレードなどでは甲冑武者などの他に時代装束の女中連なども交え、老若男女彩り豊かなものを目指し、子供たちの武者装束、甲冑装束隊なども検討する。

尚、武者連に関して島外からの参加者の検討も行う。

出演構成（推定）

- 職業俳優（語り部） 1名
- 職業俳優（殺陣） 6名
- 国友鉄砲研究会（能當流砲術）（滋賀県長浜市） 6名
- 堺火縄銃保存会（大阪府） 6名
- 種子島火縄銃保存会（鹿児島県） 20名
- 地元有志による甲冑姿など武者装束連 未定名

(ただし、子供連だけでも30名前後を想定)

●地元有志による時代装束の特定配役

(種子島時堯、八坂金兵衛清定、若狭など) 数名

※ ほかに、必要に応じて専門進行スタッフ複数名

武者装束、甲冑装束、時代装束

武者装束、甲冑装束についての準備の方法は、期間レンタルとレプリカキットモデル購入の二通りがある。

以下の解説は地元武者連の場合とする

(但し、職業俳優は基本的に員数分レンタルの必要性あり)。

レンタルについては時代行列向け品質の装束、腰の物一式。

レプリカモデルについては本式の物は高額であるため除外し、市販されている組立

レプリカモデルの場合、市販のキット組立てを通し先行する熟達者を養成すれば、その指導下でさらに安価な方法での製造に移行できる可能性あり。何より今回の催事以後も使用出来るため、レプリカ甲冑の所有が可能となるメリットは大きい。また、子供連の場合、時代行列向け品質の物のレンタルの用意は無いので、市販の組立てキットなどにより対応することになる。

武者装束、甲冑装束以外の時代衣装、あるいは女中連の衣装については、基本的に貸し衣装のレンタル若しくは購入となる。ただ、足袋、草鞋などに関しては大抵の場合、個別購入の要あり。

さらに、幟、馬印、旗指物など、殺陣、パレードなどに有効な小道具については、出来る限り自製にて対応したい。

ほか関連するイベントとして、

○武者装束、甲冑装束、時代装束連の写真撮影大会

○時代寸劇と連携した出題を行う○×方式での観客参加型クイズ大会。

○手作り甲冑コンテスト

○手作りゴム鉄砲 射的コンテスト

※ 優勝者には催事中に表彰や商品授与などしたい。